

議会だより

白山市

2016.11

vol. 46

CONTENTS

議会
報告会

② 皆さんのご意見を市政に (白山市更生保護女性会、保育園(所)・幼稚園等保護者会)

- ③ … 意見交換会
- ④ … 8月会議
- ⑥ … 平成27年度決算、一般質問
- ⑩ … 常任委員会レポート
- ⑪ … 視察報告
- ⑫ … 市民の声



作者/福島基起さん

表紙イラストは、金城大学短期大学部美術学科の学生さんに描いていただきました。

皆さんのご意見を市政に

市議会では、直接皆さんに議会活動の状況を報告し、議会や行政に対するご意見、ご提言を聞く貴重な場として議会報告会を開催しています。
いただいたご意見は、8月会議中に各常任委員会が執行部に現状の確認を行いながら協議しました。

議会報告会

7月6日(水)
白山市更生保護女性会

市民意見

美川地域の小学校周辺の通学路には防犯カメラは設置されているのか。

議会回答

防犯カメラは設置されていないと思う。犯罪を未然に防ぐ環境づくりが大切なので、要望していきたい。

委員会での協議

白山市安心・安全まちづくり推進事業として通学路6カ所に設置する予定をしている。今後、小学校やPTA等関係者からの要望を参考に、不審者情報を踏まえ検討していきたい。



鶴来総合文化会館クレインで開催

市民意見

市では、出所者の就労支援をしていたと思うが、現在の状況は。

議会回答

取り扱いには慎重を要する内容もあり、公表されていないと思われる。現状は執行部に確認したい。

委員会での協議

保護司会が推薦する未成年を最長で1年間臨時職員として任用する協定を締結している。しかし、これまでに推薦がないので、就労支援に至っていない。



市民交流センターで開催

市民意見

昨今、学校や福祉施設に不審者が侵入する事件が発生しているので、万全な対応をお願いしたい。

議会回答

不審者対策についてはマニュアル化されていると思うが、議会でもより安全になるよう対応していきたい。

委員会での協議

市内全施設において保育中は玄関に施錠しており、施設には防犯対策を含む防災マニュアルの作成を徹底している。不審者侵入時の防犯訓練については警察とも連携し指導を仰いでいる。今後は定期的にマニュアルの見直しを行い、園児や保護者が安心できる保育環境づくりに努めたい。

議会回答

実態を調べて適切に対応したい。

委員会での協議

感染症等の病気の種類によって定員まで預かることができない場合がある。平成27年度の実績として、市病児保育センターとくらやま保育園で651名を受け入れしている。病児保育事業は今後も2カ所で実施していきたいと考えている。

ご意見は、
全議員と市長をはじめ執行部が
出席する市議会全員協議会の
場で報告しました。



意見交換会

総務企画常任委員会

白山野々市保護区保護司会

8月8日(月)

今後の活動の方策と協力体制

主な内容

議会 保護司活動をしていてさまざまなお苦労があると思うが、どのように職務へのモチベーションを維持しているのか。

保護司会 非行少年やその家族と何度も接していくうちに、自分も一緒に変わっていけるような気になる。出所者が就職して真面目になってくれることが喜びになっている。



議会 議会や議員が活動にどのように関わっていけばよいのか。

保護司会 社会を明るくする運動への参加や保護司の人材確保、出所者への就労支援に協力してほしい。

文教福祉常任委員会

白山市体育協会

8月9日(火)

スポーツ振興における環境整備



主な内容

協会 市内のテニスコートは部分補修をしているが、起伏ができ大会には使えないため全面補修してほしい。また、新野球場の建設を望んでいる。

議会 大会や練習用などの用途を見極めた上で優先順位を付けて修繕する必要がある。新野球場の建設は、相木の土地区画整理事業を見ながら対応していく予定となっている。

協会 体育施設のトイレについては、近隣の市ではほとんど洋式になっている。本市においても洋式にする必要がある。

議会 何百カ所もあるわけではないので、多くの方が望まれているものは早急にしなければいけない。



産業建設常任委員会

白山市建築設計監理協会

8月1日(月)

建築設計の現状と課題

主な内容

協会 市有建築物の定期点検で非常用照明が点灯しないところや、排煙設備が作動しない状況が見受けられるため、利用者の安全を守る上でも優先的に改修を進める必要がある。

議会 計画を立てて改修を進めていかなければならぬ。協会側から建物の長寿命化のため提案書を担当部署や議会にも提案してほしい。

協会 当協会は市と災害協定を締結している。1次避難所の耐震化について設計監理協会でお手伝いしたい。

議会 1次避難所は一時的に集まる所であり、耐震化の施設は限定されている。集会所の耐震化に関して協会の皆さんは分かっていると思うので、データを作成し、行政へ要望を挙げてほしい。

8月会議 8月30日(火)～9月21日(水)

子育て支援の充実予算を可決

一般会計補正予算

11億6887万円の審査を行いました。



議員

保育所費の低所得世帯の多子世帯保育料軽減事業の対象は約130名で、低所得世帯の第2子保育料無料化の対象は約150名であるが、その関連は。

20名の差は、既に同時入所により半額になっていた第2子も含めるため、第2子保育料無料化事業のほうが対象者が増えることとなる。



市



議員

河内小学校建設工事の労務単価変更に伴う変更契約の新労務単価と旧労務単価の比較は。



市

4.9%増加している。石川県の普通作業員は日額17000円から18500円に改定された。



議員

マイナンバー関連事業の無償期間終了後は。



市

住基システム、戸籍システム、マイナンバー関連システムは、それぞれ連携が必要なので、確認作業を今後も引き続き業務委託していく。



議員

マイナンバー関連事業の年間の経費は。



市

平成26年度から平成27年度の2カ年で約1億円を執行している。



議員

地域介護・福祉空間整備補助金の申請で、2事業者の該当の経緯は。



市

6事業者から申請があったが、該当にならない機器や事業所があり、最終的に3事業者が申請し、2事業者が採択となった。



議員

地方創生推進交付金の今回の申請額は。また、申請額すべて採択されたのか。



市

今回の要求額は1461万円であり、全額認められた。



防災行政無線同報系システム整備工事の1者入札の理由は。

議員

共同企業体とし、高度な仕事であり応札する事業者がいなかったためと思われる。



道の駅整備事業は合併特例債を使うが、特例債の残高は。

特例債の全体総額が457億2000万円であり、8月補正後の残高は17億5000万円である。



来年のウルトラマラソンのコース変更の経緯は。

議員



白山市全体のPRから市全体を巡るコースに設定する。ランナーには市内を巡ることで白山市の全景を楽しんでもらい、また、日本海に沈む夕日を見てもらいたいため山から下りてくるコースに設定した。



ウルトラマラソンは、手取川の河川敷コースを駆けるが、川北町との連携と応援体制の働きかけは。

6月27日の実行委員会で承認を受け、川北町側へ話をし、了承をいただいた。また、国土交通省や警察など関係機関にもコース説明を行った。



決議

○北朝鮮のたび重なる核実験に抗議する決議

(提出者:前多喜良)

国の
関係機関へ
提出



意見書

○有害鳥獣対策の推進を求める意見書

(提出者:清水芳文)

○地方財政の充実・強化を求める意見書

(提出者:竹田伸弘)

私は

賛成・反対しました

○=賛成 ×=反対		氏名	山口俊哉	安美隆直	吉本史宏	永井徹史	石地宜一	小川義昭	安田竹司	北嶋章光	宮中郁恵	宮岸美苗	岡本克行	寺越和洋	吉田郁夫	竹田伸弘	清水芳文	前多喜良	藤田政樹	西川寿夫	中西恵造
○会派名		会派名																			
市民= (新)市民の声		市民	白政	白政	白政	白政	一創	白政	創誠	創誠			創誠	創誠	市民	市民		白政	一創	一創	
一創=一創会																					
白政=白政会																					
創誠=創誠会																					
平成27年度白山市一般会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成27年度白山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成27年度白山市下水道事業会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度白山市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度白山市国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度白山市介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成28年度済財産区特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
防災行政無線同報系システム整備工事(白山ろく地域第2期)請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

*この他にも19件の議案がありました。 *議長(村本一則)は採決に加わりません。

平成27年度13会計決算を認定

平成27年度各会計決算について、9月9日の各分科会および15日の決算常任委員会全体会で審査し、認定しました。

【審査での主な意見】

再生可能エネルギーの普及啓発

啓発用のペレットストーブが目立つように、市役所本庁舎1階のレイアウトを変えては。

冬期湛水実証実験事業

実証実験で水位の回復が見られたが、今後も水位の変化に迅速な対応を。また、松任・鶴来地域での湛水の必要性を検討せよ。

都市公園管理

公園内の樹木の繁茂で夜間照明がさえぎられる箇所について、適正な管理を。

児童用ヘルメットと交通安全

ヘルメット着用の徹底の指導に努め、保育園児・幼稚園児へも着用を促せ。

学校エアコン設置事業

エアコン未設置の小・中学校への設置を急げ。

白山登山推進事業

白山開山1300年（平成29年度）を機に、全小・中学生が白山登山の体験ができるよう推奨を。

一般質問

市の事業などについて、議員が主張・提言・指摘を行います。
質問時間は1議員30分以内です。

8月会議の一般質問は、9月6日、7日の2日間にわたり行われました。



6日の質問議員

吉本 史宏 議員	7ページ
寺越 和洋 議員	7ページ
清水 芳文 議員	7ページ
永井 徹史 議員	7ページ
宮岸 美苗 議員	8ページ
宮中 郁恵 議員	8ページ
北嶋 章光 議員	8ページ
岡本 克行 議員	8ページ

一般質問コーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

市ホームページで議会録画映像の配信や、「会議録の検索」により一般質問など本会議の詳しい内容も、ご覧になることができます。



7日の質問議員

山口 俊哉 議員	9ページ
安実 隆直 議員	9ページ
吉田 郁夫 議員	9ページ
小川 義昭 議員	9ページ

<http://www.city.hakusan.ishikawa.jp/>



吉本史宏 議員

Q 休止中のスキー場などをドローン飛行場にできないか

A 新たな地域の活性化のため利用できないか検討したい

質問 飛行禁止区域の対象外となる白山市内の山間部で、安全に研究、活用できる場所を提供することにより、山間部の振興・活性化と災害時などにドローンを活用するためのドローンパイロット確保のため、休止中の中宮温泉スキー場などをドローン愛好家の飛行場として利用できないか。

答え ドローン利用者によるスキー場の利活用は新たな地域の活性化につながることから、地元の考えも伺いながら利用できないか検討したい。

他の質問

コミュニティスクール、ホタルの生息調査、無縁墓、放課後子ども総合プラン



寺越和洋 議員

Q 鶴来駅を挟む東西道路建設のため、駅舎の移設は

A 総額29億円の費用を要するため難しい

質問 天狗橋から鶴来支所間は、北鉄鶴来駅があるため鶴来本町4丁目と駅西地区が分断されて人間の往来に支障を来している。駅舎を移設し東西を結ぶ道路の建設は、東西の横断陸橋を設置する考えは、駅西側に改札を設置しては。

答え 駅の移設は総額29億円要する。横断陸橋の新設は約4億円の費用が必要。市としては道路整備が最も良いと考えるので、県と協議を行っていく。駅西側の改札は、北鉄等と協議・要望していく。

他の質問

林道整備、ユースエール制度、企業見学ツアーや、定住促進支援制度の拡充など



清水芳文 議員

Q 白山開山1300年の総合的な情報サイトの作成を

A 市観光連盟のホームページ内に早々に作成したい

質問 明年のこととはいえ、白山開山1300年のことなら何でも分かる、そんなサイトがそろそろあっても良い時期では。

答え 現在、記念事業やオープニングイベント、式典や講演会など計画している。白山をテーマにした物産販売や伝統芸能発表も盛大に開催したい。ご指摘のとおり、白山開山1300年の情報を分かりやすく発信するための総合的なサイトは必要である。市観光連盟のホームページ内に早々に作成を進めたい。

他の質問

お薬手帳の普及、住宅耐震化、プロモーションビデオ制作、登山届義務化など



永井徹史 議員

Q 健康づくり事業で、本市の独自性の発揮を

A 健康・運動プログラムの企画を目指す

質問 タニタ連携健康づくり事業で、タニタ主導が強くなりがちな先進地での事例を参考に、健康づくり推進のためのコア事業、健康増進アクションプラン等の計画を明確にしておく必要はないか。

答え 先進地から、タニタの提案をうのみにしないようにとの助言もあり、本市の身の丈に合った事業展開を進めるとともに、必要に応じアクションプランを策定していきたい。

他の質問

簡易水道整備事業、スポーツクラブミング、誰もが楽しめるスポーツ振興など



宮岸美苗 議員



Q 国の財源措置の活用で、高すぎる国保税の引き下げを



A 保険給付費に充て国保税率の抑制に努めたい

質問 全国知事会も国保制度改善と国の財政負担を求めていたが、国は2015年度から1,700億円の財政支援を講じた。これを活用して国保税を引き下げた自治体があり、本市も2017年度からの引き下げに活用を。

答え 低所得者対策として5割軽減と2割軽減の拡充を行ったところだが、それに対する歳入減への補てんと保険給付費への財源にした。今後、加入者の高齢化や医療技術の高度化で増大する保険給付費に充て、国保税率の抑制に努めたい。

他の質問

防災対策、住宅の耐震改修、介護制度の新たな改定案、保育所民営化の検証



北嶋章光 議員



Q 市が管理する伏流水群のポンプの設置を



A ポンプの設置は現在考えていない

質問 市が管理する伏流水が今年も枯れています。水が出ない状況を考えると、ポンプアップもやむを得ないと考えるが。

答え 異常気象の自然要因で湧水が枯れたこともあったが、現状では湧水している。ポンプの設置は考えていない。また、いろんなことを検討するため、少し時間をいただきたい。

他の質問

石川ルーツ交流館のリニューアルは、名水の案内看板設置



宮中郁恵 議員



Q 視覚障がい者用ワンセグラジオの補助を



A 日常生活用具の指定品目に追加し、実施する

質問 テレビ放送のデジタル化に伴い、FMラジオでテレビの音声を聞くことができなくなってしまった。FMラジオに代わるワンセグラジオを、日常生活用具給付事業の指定品目に追加し、購入費の補助をしては。

答え まちづくりミーティング等で障害のある当事者や家族、地域の各分野からご意見を頂いている。ワンセグラジオを、日常生活用具の指定品目に追加し、実効性のある施策に取り組み、さらなる共生のまちづくりを推進したい。

他の質問

介護離職者ゼロの推進、おかりやのティサービス開始時期、食品ロス削減など



岡本克行 議員



Q 空き家に対する解体費及び改修費の補助制度導入を



A それぞれの補助制度を検討していきたい

質問 老朽化した空き家の危険な状況を解決するため、解体費の補助制度を本市でも導入すべきではないか。また、空き家の利活用をさらに促進するため、改修費補助を白山ろく地域だけではなく市内全域に拡大すべきではないか。

答え 危険な空き家の解体費に対する補助制度の創設を検討していきたい。改修費補助制度については、県内でも多くの市町が対象地域を限定していないことから、本市でも対象地域の拡大を検討していきたい。

他の質問

各公民館の改築計画を、新たな工業団地の整備は



Q 市営駐車場に割引制度の導入を

山口俊哉 議員

A 立体駐車場と同様の割引を適用拡大する方向で検討

質問 松任駅南複合型立体駐車場と市営駐車場は同じ市営駐車場である。しかし、公共施設を利用した場合、立体駐車場では割引があるが、市営駐車場にはその制度がない。同じ割引制度を導入すべきでは。

答え 立体駐車場の事業者とは、松任駅周辺の8つの公共施設の利用者に対して3時間の利用について無料とする協定を結んでいる。市営駐車場の時間貸しについても、立体駐車場と同様に割引を適用拡大する方向で、費用面も含めて検討していきたい。

他の質問 全国学力状況調査、図書館司書の正規化、白山の駐車場、市民協働の基本方針



Q 道の駅「(仮称)白山」の管理運営と特色は

安実隆直 議員

A オール白山で地場産業、観光振興を核とした施設に

質問 白山市の魅力を発揮する地域振興施設は、どのような内容が計画され管理運営していくのか。また、差別化を図り、特色ある道の駅にするための方策は。

答え 地場産品売り場で、新鮮な農産物や発酵食品、6次産業化による加工品を販売し、農家レストランでは、特色ある食を提供できる施設となるよう、管理運営に関して駅長候補を中心に協議を進めている。海から山の豊富な地場産品をそろえ、鉄道のまちとしての情報発信も行い、白山市らしい特色ある道の駅にする。

他の質問 地産地消推進事業、地域運営組織の形成、加賀千代女の観光文化振興施策など



Q 美川老人福祉センター「緑寿荘」の改築は

吉田郁夫 議員

A 耐震診断を行い補強工事および修繕等に取り組む

質問 高齢者の皆様が住みなれた地域で触れ合いの拠点として利用している福祉センターの必要性と改築は。

答え 生きがいを持って生活できる拠点が必要であり、地域の高齢者が気軽に利用できる居場所、さらには交流の場として必要性を認識している。市全体の調整を図りながら、できるだけ早い時期に耐震診断を行い、補強工事および施設の維持管理に必要な修繕等に取り組んでいきたい。

他の質問 主要地方道金沢美川小松線加賀浜産業道路の整備促進は



Q 市庁舎と公立松任石川中央病院間の土地利用策は

小川義昭 議員

A 公共スペースとして長期的視点で有効活用を図りたい

質問 当該地を医療・福祉・介護などの地域包括ケアシステムのハブ拠点および国・県・市の行政機関を統合した合同庁舎に充當しては。そのことにより松任文化会館一帯に広大な駐車場を確保することもできる。

答え 当該地は市街化区域への編入が必要と認識している。都市計画マスターplanを見直しつつ、地元や地権者の意向も聞きながら、公共スペースとしてどのように活用し、どのような施設が立地できるか長期的視点での有効活用を図りたい。

他の質問 北陸新幹線開業効果、松任ふるさと館再整備、観光情報センター新設、松任駅前交番

常任委員会レポート

総務企画 防災行政無線がいよいよ一本化

★防災行政無線同報系システム整備工事

質問 白山ろくの請負契約について、端末機も入っているのか。

答え 入っている。無償貸与とする。

質問 松任地域も音声告知放送から無線に切り替えるのか。

答え 松任地域はエリアが広く、電波の縛りもあり、基地局の認可が下りるのかという問題もある。どのような形で今後再整備するか検討中であり、もう少し時間をいただきたい。



防災行政無線設備「後高山中継局」

文教福祉 小規模保育施設が開所

★社会福祉法人佛子園がB's保育園を開所



開設した B's 保育園の保育室

質問 対象年齢が2ヶ月からとあるが、それ以前の子どもの受け入れは。

答え 一般的にどの保育園でも対象年齢は2ヶ月からとなっており、それ以前の子どもの受け入れはできない。

★美川圏域の地域包括支援センター業務委託法人の再公募

質問 前回の事業者公募では美川圏域への応募がなかつたが、今回の公募に応募した1法人は、本市の他の地域の委託を受けているのか。

答え 他の地域包括支援センターの業務を受けてはいない。

産業建設 水道メータ一口径別の加入負担金の改正

質問 口径20mmの加入負担金が4万円近く安くなっているが特別下げるのか。

答え 一般家庭で一番多いのが20mmで、昨年設置した給水装置のうち7割超であり、定住促進の観点から、負担を少なくするため他市の状況を参考に安く設定した。



水道メーター

★下水道事業受益者負担金の統一改定

質問 受益者負担金を500円にすることを上がるところや下がるところもあるが整合性は。

答え 末端の環境整備費の20%分を負担するのが基本的考え方で、今後の開発については面整備費が変わらないので、同じ条件下で基本的な単価に改めた。

★新たな農業委員制度に対応する条例の一部改正

質問 これまで農業委員には、10a以上耕作などの資格があったが、改正後の資格は。

答え 今回の改正では、農業委員は認定農業者を過半数にすることになっている。

視察報告

総務企画 常任委員会 7月19日～21日

岩手県一関市 いちのせき元気な地域づくり事業

市町村合併により本庁へ行政機能が集約されたことで、地域住民から「自分たちの声が届きにくくなった」との意見があり、地域で使える予算の確保のため、この事業を実施しています。今年度は予算額で3,000万円を各支所に配分し、支所長が住民懇談組織から意見を聞いて、実施事業を決定するなど、支所や地域に一定の裁量を持たせています。

福島県福島市 次世代エネルギーパーク計画

再生可能エネルギーを初めとした次世代のエネルギーについて、市内にある関連施設を連携させた計画をまとめ、経済産業省の認定を受けています。土湯温泉地熱バイナリー発電所では約1万人の視察者が訪れるなど、産業観光としても地域にぎわい創出へ寄与しています。

●福島県いわき市では地域防災交流センター久之浜・大久ふれあい館を視察しました。



土湯温泉地熱バイナリー発電所

文教福祉 常任委員会 7月20日～22日

東京都稻城市 介護予防・日常生活支援総合事業への早期移行

地域包括ケアシステムの構築、認知症高齢者の地域での生活を支えるシステムづくり、高齢者の社会参加等、世代を超えて地域住民がともに支え合う地域づくりや、介護保険事業に関するボランティア活動の回数によりポイントが付与される介護支援ボランティア制度を実施しています。

東京都町田市 町田市民ホール大規模改修



音響、照明設備の改修を含めた大規模改修を行い、幅広い分野の公演を実施しています。また、公共施設の改修計画にも役立つ、減価償却資産の管理を行っており本市における文化施設の修繕計画の参考になりました。

静岡県三島市 みしまタニタ健康くらぶ推進事業

協働による健康づくりプログラムで市民の健康、健康情報発信拠点の開設やタニタ監修メニューの提供など市街地の活用による産業の活性化、タニタの知名度を生かした「健康観光」の推進による誘客を目指しています。

産業建設 常任委員会 7月20日～22日

千葉県神崎町 道の駅「発酵の里こうざき」の取り組み

町を挙げた「酒蔵まつり」や「全国発酵食品サミット」を開催するなど、発酵の里の知名度が高まり、発酵文化をテーマとした道の駅の計画が評価され、国土交通省から重点道の駅の指定を受け、平成27年にオープンしました。

発酵食品を使用した創作的商品のほか、地元野菜を使った発酵料理などが好評で、地元農商工業者の利益向上と新商品の開発や特産品の生産促進につながっており、全国の道の駅と明確な差別化を図っています。



道の駅「発酵の里こうざき」

神奈川県鎌倉市 歴史まちづくりの取り組み

歴史や文化を感じ、市民に暮らしやすく誇りに思えるまちづくりとするため「歴史的遺産と共生するまちづくり」を全庁横断的に推進しています。また、伝統芸能と歴史的建造物が一体となった市街地環境を維持するため、「鎌倉市歴史的風致維持向上計画」が国土交通大臣から認定され、国の支援を受け事業を推進しており、日本遺産にも認定されました。

●千葉県南房総市では、新規就農支援の取り組みについて視察しました。

市民の声

「市議会に期待すること」をテーマにご意見をいただきました



白砂青松の復活

鹿島町 小松 証さん



JR松任駅が陸側の玄関口であれば、北陸自動車道美川インターチェンジは海側の玄関口です。この海側の玄関口付近には高速自動車道に沿って、先人が海風や飛塩・飛砂の被害から地域を守る海岸防災林として大事に守ってきた松林があります。

今この松林は雑草が生い茂り松くい虫等の被害を受け、見るも無残な林となっています。玄関口の景観や防災林機能を復活させようと、地域の町内会やボランティアが懸命に再生活動を行っております。市議会の皆様には、この松林再生に最大限の協力をお願いします。

認知症の徘徊対策を!!

千代野東四丁目 池田 政江さん

白山市においても、高齢化が急速に進んでいます。それとともに認知症の方も増えてきていると思われます。私の地区において徘徊中の死亡事故が発生し、その捜索経験から「徘徊対策委員会」が立ち上りました。家族だけで孤立させてしまうのではなく、共に立ち向かおうと考えたのです。

徘徊対策には、公共サービスの充実とともに認知症への正しい理解と地域全体で支える仕組みが大事です。議会においても、この問題に真摯に取り組んでいただきたいと思います。



市の振興策について

吉野 太田 侯夫さん



1市2町5村が合併し白山市となって以降、市振興策に基づき、JR松任駅周辺開発および北陸新幹線白山駅設置に向けた活動など大規模な施策が実行されつつあり、目覚ましく発展していることは最大の喜びです。

一方、白山ろく地域の吉野では、自然公園としてのテーマパークが立案され、県が土地買収を終えて数十年経過するも、吉野工芸の里の隣接地および周辺の市有地が荒野のまま放置されて、見るに耐えないと察知します。

大型振興策だけでなく、市全体の振興策も協議、実行されんことを希望します。



議会傍聴を
お待ちしています

本会議当日、市役所7階で受け付けていますのでお気軽にお越しください

12月 1日(木) 10:00～ 提案説明
12月 8日(木) 10:00～ 一般質問
12月 9日(金) 10:00～ 一般質問
12月20日(火) 15:00～ 表決

広報広聴委員会

委員長：寺越 和洋 副委員長：宮岸 美苗
委員：山口 俊哉、安実 隆直、吉本 史宏、北嶋 章光

針金や糊、熱も使わない製本技術
「エコプレスパインディング」を採用しています。

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。